

JENESYS 2017 フィリピンからの学生と 日本文化交流を行いました。



◆平成30年2月9日(金)、一般財団法人日本国際協力センターによる「対日理解促進交流プログラム」のため、日本語コミュニケーション・日本文化交流をテーマに、フィリピンから大学生・大学院生22名と引率者4名の計26名が工学部を訪れ、工学部および米沢女子短期大学の学生16名と日本文化交流を行いました。

まずは、混合チームに分かれ、アイスブレイクでマシュマロタワーチャレンジを行いました。各チームとも初対面同士で少し緊張していたようでしたが、活動を通し、すぐに打ち解けることができました。その後、互いの大学や学生生活についてプレゼンテーションを行い、相互理解を深めました。最後は、外に出て雪ぼんぼり作りや雪合戦を行い、山形の冬を存分に味わいました。笑顔溢れる充実した交流の時間となりました。



▲ 素晴らしい共同作品！



▲ マシュマロタワー作りの様子



▲ 交流の様子



▲ みんなで作った雪ぼんぼりの前で